自分が変る。
会社が良くなる。
不況に負けない。

草加市倫理法人会（6月）モーニングセミナー報告

六月五日(木) 第八五四回

◇・講師　野沢　高一　埼玉県倫理法人会　普及拡大副委員長
（株）アノン　代表取締役

◇・テーマ　「倫理（普及）を科学する」

選挙プランナーを専門職とする野沢氏は、七年間のキャリアで年間二百日を超えるほど日本全国を飛び回っている。選挙で勝つには早く、熱く、大勢でやるのが重要で、近い距離で接するのが必要である。倫理実践では一年間スリープ会員だったが清水良朗県会長と出会い、昨年五月に「万人幸福の栞」を読み、普及の意味が解り活動を始めた。経営学では米国流、中国流、日本流を説明し、全てを含め倫理流を研究している。大切なのは、人を大事にする経営と戦略、利益を出すには社会貢献と地域貢献のバランス、そして野沢氏は哲学を実践しているのではなく、実践していることが哲学であると語った。最後になぜ普及のお手伝いをさせていただこうと思ってのか・・。有能な経営者が増えると日本は良くなる、今日は明日を変えるためにある、未来は明るいと述べ、講演は終了した。

白井　義臣　記

六月十一日（木）第八五五回

◇・講師　田中　敬子　力道山　元夫人
闘魂ショップ　店長

◇・テーマ　「力道山の真実の姿」

まずはこのような機会をいただき感謝申し上げます。私は主人「力道山」の勇気と希望を多くの皆様に伝えるため講演活動をしています。当時、主人はスポーツを通じて事業展開もしていました。「力」マンション、「力」アパートなどプロレスラーでありながら、経営者でもあるという二足の草鞋はその頃としては斬新な発想でした。社員に対しても給料より小使いを多く与えたりと人の使い方もずいぶん考えていました。力道山は不運な出来事で亡くなりましたが人生を闘い切ったと思います。皆様も会社経営の場で闘い切っていただきたいと思います。

池田　成希　記

六月十九日（木）第八五六回

◇・講師　岡田　明久　埼玉県倫理法人会　東南地区長
（株）岡田運輸　代表取締役会長

◇・テーマ　「母親のこと・上に立つ者の心得」

生きていれば百歳、田舎では珍しい女学校も通ったお母さん。父と出会い駆け落ちして18歳で結婚。父は面白くないとすぐ仕事を辞めてしまう。その度に祖父が仕事を探すという繰り返し、当然お金がなくなり、食べ盛りの子供達は芋を食べる貧しい生活をしていた。そして父と母もいつも喧嘩して父が卓袱台を引っ繰り返す事もしばしば、そんな時子供は母親の味方、母親が可哀相と思っていた。母が生活の為魚屋を始める。魚入りのブリキ缶を担ぎ行商、売れる日もあれば、売れない日もある、母はそうやって子供を育てくれた。自分も学生の頃から下刈の仕事をしながら授業料を稼ぐ生活をしていた。母は昭和56年に亡くなった。一番の思い出は、当時高級品のバナナ1本を兄弟4人に4等分にして母が食べさせてくれた事、あの甘い味は今でも忘れられない。母は自分は食べなくても子供たちには食べさせてくれた、世界一の母親に感謝。岡田地区長の優しい笑顔とリーダーシップは母親が原点だった。

渡部　勇一　記

六月二十六日（木）第八五七回

◇・講師　森本　宏　（一社）倫理研究所　法人局
普及事業部　首都圏方面長

◇・テーマ　「実践力」

職務上、月の内三十日は出張に出ている。土地々の特徴がありそれに触れることで楽しみもある。しかし香川に行った時は　違った。県の会長の横柄な態度、食事の仕方の汚さなど、がっかりしてひと言「会長としてそうした態度は・・」と注意した。すると「あんたに言われる筋合いはない」と返される。その会長が嫌で仕方なかった。ある時、香川に呼び出され三時間にわたりクレーム。「君の性格は短気で癇癪持ち等々」話が終わった後、その会長は退会届と辞表を見せた。私も研究所を辞めないといけないと思った。しかし会長は「話が伝わらなかったらこれを出そうと思ったが君が聴いてくれたので出すのをやめる」と私を許してくれた。この日以来、好意を持つ事が不足していたと気づき「一生、自分はどんな人に対しても好意を持って接しよう」と決め、実践している。今も香川に行くとお会いし、とても良い関係である。

高橋　茂行　記

モーニングセミナー
毎週木曜
AM6:00~7::00

（会場）埼玉屋旅館内
草加市高砂1-10-13
Tel　048-922-4141

（お問い合わせ先）草加市倫理法人会　事務局
八潮市柳之宮196-14（有)アイビルド設計内
Tel 048-998-8868（HP）:http:/www.rinri-soka.org/